令和4年度　静岡県青少年育成会議

「青少年団体等の顕彰」受彰者紹介

（順不同・敬称略）

地道な地域貢献活動を続ける
青少年（１名）
青少年指導者（４名）
青少年団体（４団体）
青少年指導者団体（２団体）
が受賞

青少年の部

しらはた　まお
白幡　真緒
（藤枝市）

在学する高校のインターアクト部や、藤枝光文庫に所属し、点字絵本や点字歌集、点字カレンダーを製作。全国の視覚特別支援学校や県内の視覚障害者福祉施設に寄贈するなど、障害者福祉の向上に貢献している。

青少年指導者の部

あいはら　まさかず
相原　正和
（駿東郡小山町）

平成19年から15年以上、小山町下谷子ども会の世話人として活動。幅広い人脈を生かして、地域と子どもが連携した事業を運営する。豊かな発想で新しい事業を企画・運営し、明るく住みよい地域づくりに貢献している。

青少年指導者の部

うんの　じゅん
海野　純
（袋井市）

平成18年から16年以上、スクールガードリーダーを務める。保護者・学校・地域が一体となった防犯体制づくりに力を入れ、防犯指導、子ども向け標語や防犯ソングの制作等、地域の子どもたちの安全・安心に貢献している。

青少年指導者の部

きむら　みえこ
木村　美恵子
（浜松市中区）

平成14年から20年以上、街頭補導活動や声掛け運動などの活動を通して、地域の青少年の見守り活動を続けている。青少年が集いやすい場所を巡回し、子供たちが安全・安心に暮らすことができる地域づくりに貢献している。

青少年指導者の部

はせがわ　そのえ
長谷川　園枝
（田方郡函南町）

平成5年から28年以上、スポーツ少年団の代表を務め、競技だけでなく礼節についても指導。地域の大人を指導者として迎えるなど、子どもと地域が関わる機会をつくり、子どもが安全・安心に過ごせる地域づくりに貢献している。

青少年団体の部

静岡県立中央特別支援学校
（静岡市葵区）

麻機レンコンの栽培農家が減少していることを聞いた児童生徒たちが、地域の方の協力の下、自ら麻機レンコンのプランター栽培に取り組んでいる。その成果や麻機レンコンの魅力を学習発表会やHPで公開し、地域産業の活性化に貢献している。

青少年団体の部

静岡県立富士宮北高等学校　生徒会
（富士宮市）

生徒会執行部の発案から、富士宮市内で地域清掃交流会を実施している。河川の水草刈や、水中のゴミ拾い等、力の必要な作業や、つらい姿勢で行う作業に協力。地域の方々に大変喜ばれ、地域との交流にもつながっている。

青少年団体の部

特定非営利活動法人　Earth Communication
（御前崎市）

御前崎市の地域資源を活用した自然保護活動などを立案、実施。参加した子どもたちが地元の魅力を再発見し、多くの人と交流する場となっている。また、過去の参加者が指導者として事業に関わり続けるなど、学びの循環が生まれている。

青少年団体の部

ボーイスカウト静岡県連盟　大仁第1団
（伊豆の国市）

50年以上にわたり活動。団の発足以来、道路や河川のゴミ拾いを継続して実施している。市内の小中学校への河津桜の植樹も行っており、各学校からは大変喜ばれている。日常的に活発な活動を維持し、地域の青少年育成に貢献している。

青少年指導者団体の部

湖東スポーツ･文化クラブ
（浜松市西区）

平成14年から、総合型地域スポーツクラブとして活動。地域に住む大人がボランティアの指導者となり、子どもたちにスポーツや音楽を教えている。活動をとおして、地域の絆や一体感を育み、青少年の健やかな育成に貢献している。

青少年指導者団体の部

諸井里山会
（袋井市）

平成14年から里山を整備し、地域住民の憩いの場、子どもたちの体験の場として提供している。里山を活用する事業をとおして、地域の子どもと大人、学校がつながる機会を創出。青少年健全育成と明るく住みよい地域づくりに貢献している。